

令和3年度若手ゼミ

～デジタルを活用した業務課題の解決や新しい働き方の提案～

時間・場所にとらわれない働き方 に関する提案

Aグループ

政策企画部 政策企画課

主 事

澤村 僚

復興防災部 復興危機管理室

主 事

野村 祐介

環境生活部 環境保健研究センター

専門研究員

橋本 裕子

県北広域振興局 保健福祉環境部

主 事

石橋 直哉

出納局 総務課

主 事

熊谷 あゆみ

1 私たちが目指す姿(To Be)

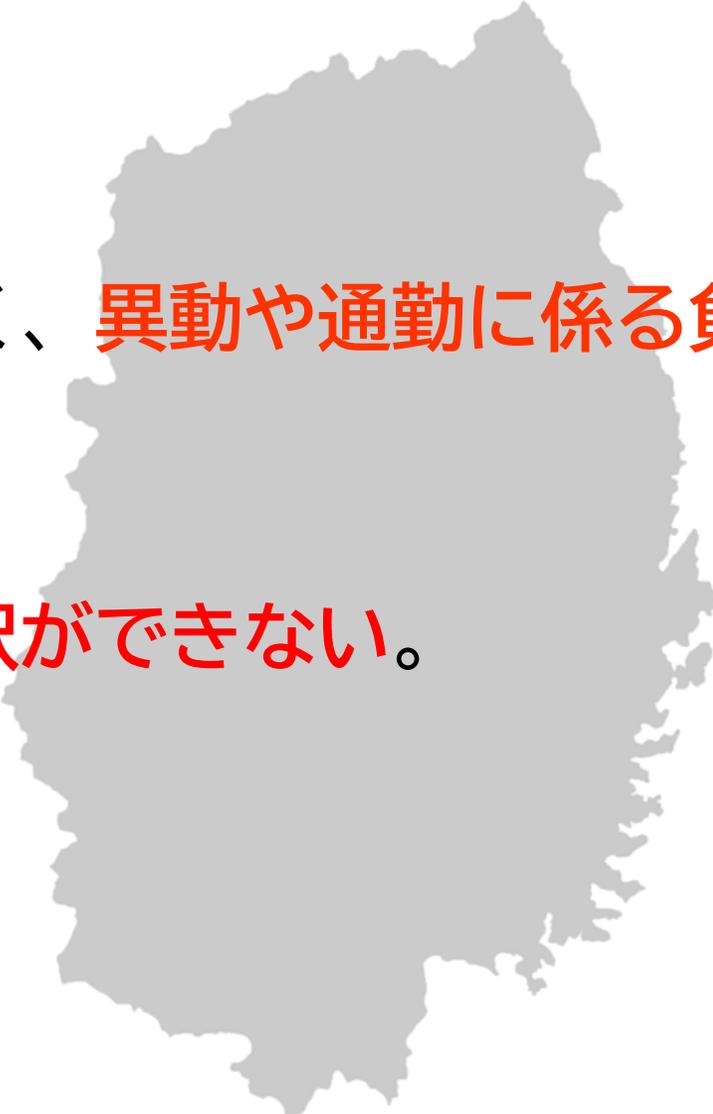
時間・場所にとらわれることなく、

「自由な働き方を選択」 できること

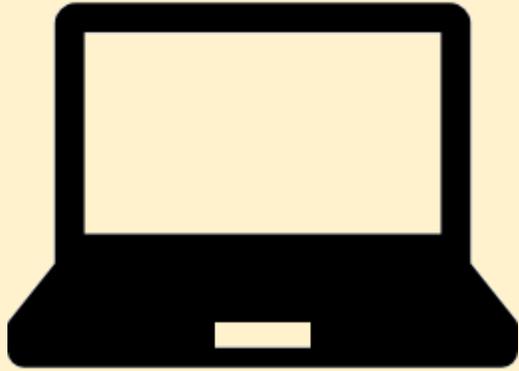
2 提案の概要

目指す姿 (To be)	時間・場所にとらわれない働き方
目的 (why)	職員一人ひとりが個々の事情に応じて、「 働き方の選択 」ができること。
解決したい内容(what)	異動・通勤による職員の負担 (時間、お金等) ワークに縛られたライフスタイル
方法・手段(How)	サテライトオフィスの拡充
効果/成果物	異動や通勤に係る時間・財政面の 負担軽減 柔軟な働き方による、職員の ワークライフバランスの向上

3 課題認識

- 
- ① 岩手県は県土が広く、**異動や通勤に係る負担**が大きい。
 - ② 柔軟な働き方の**選択**ができない。

3 課題認識



ノートPCの導入



在宅勤務の運用

働き方は改善に向かっているが、、、

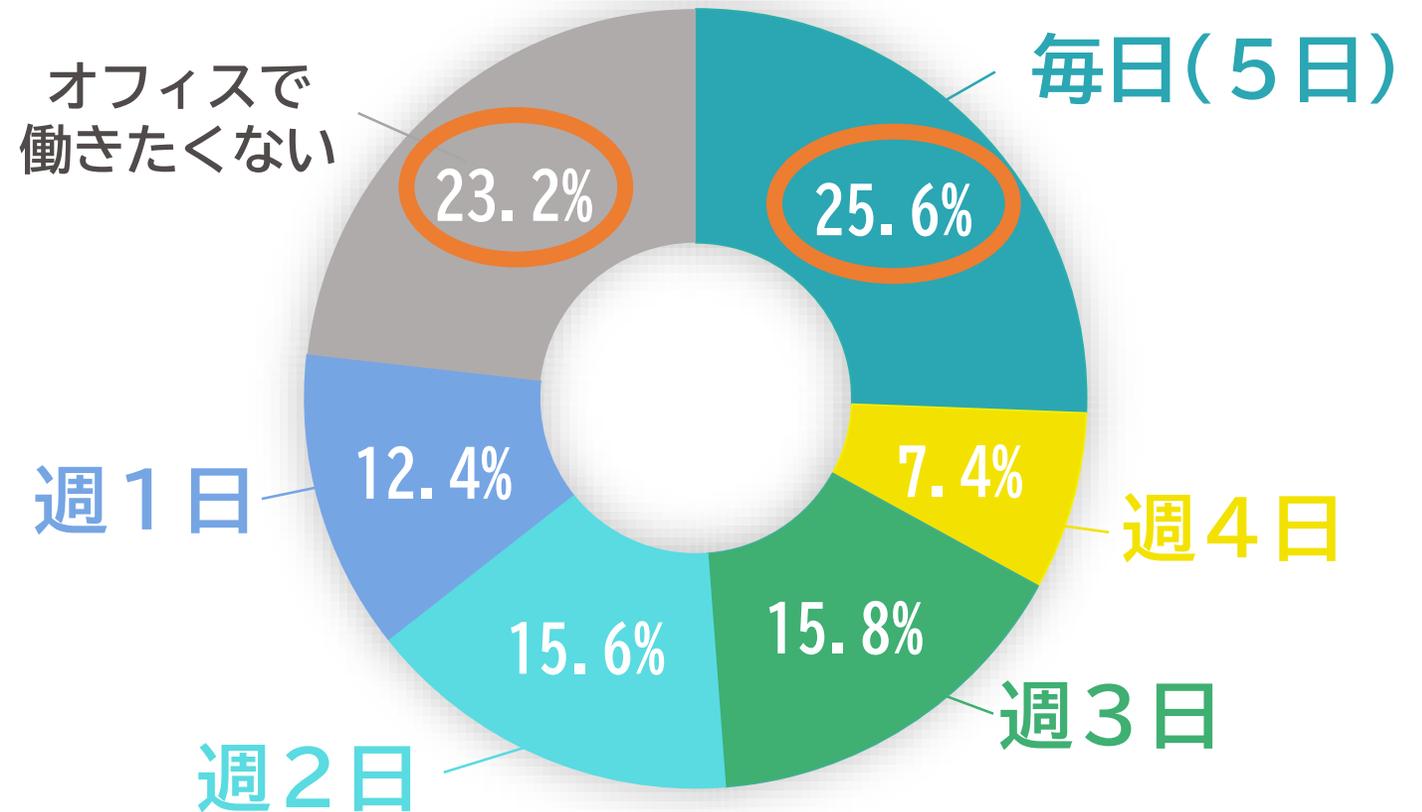
3 課題認識

<新たに認識された課題>

- ① 業務上、家族がいる**自宅では作業が難しい**場合がある。
- ② 自宅では**オン・オフの切り替えが難しい!**
- ③ **即時コミュニケーションが取れない!**

週何日オフィスで働きたいか

出典：WeWork Japan 合同会社 2021年9月9日
「コロナ禍長期化における働き方意識調査」

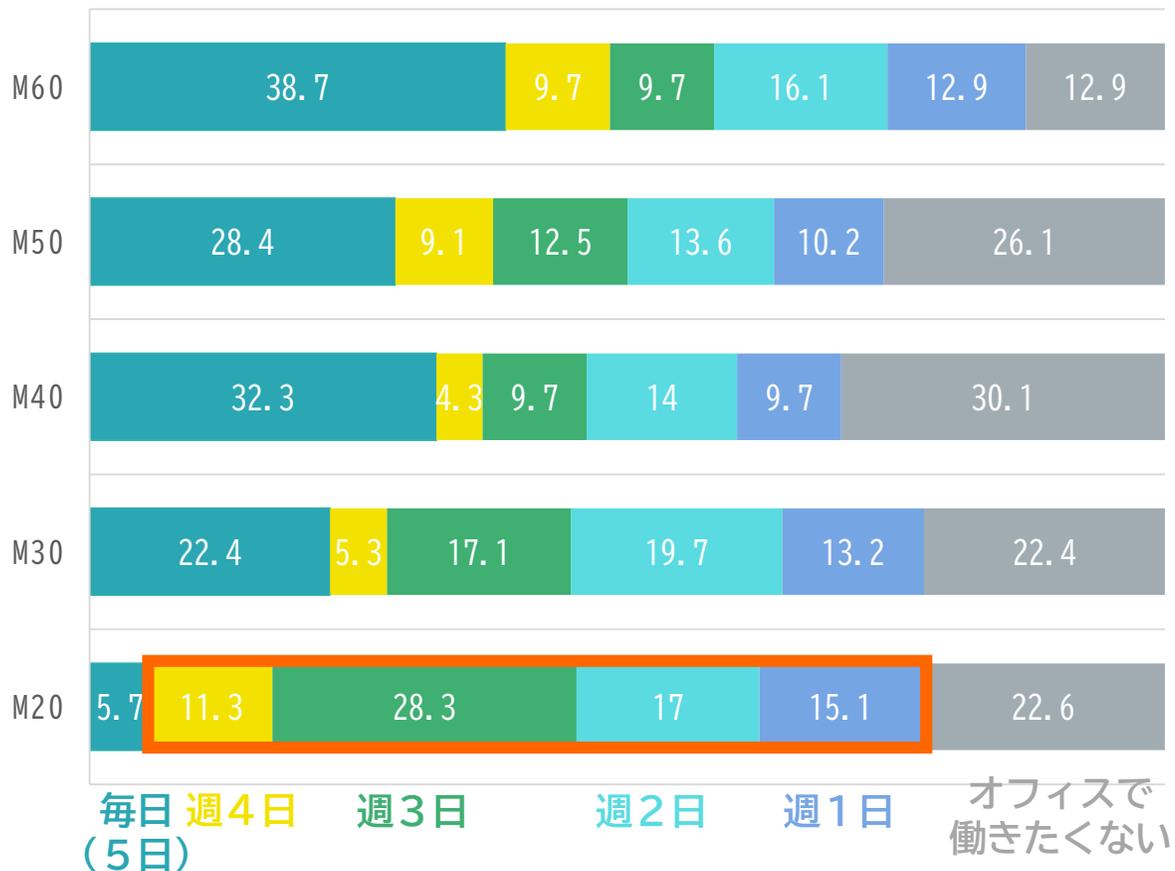


人それぞれに希望する働き方に違いがある⇒ **自由な働き方の選択**

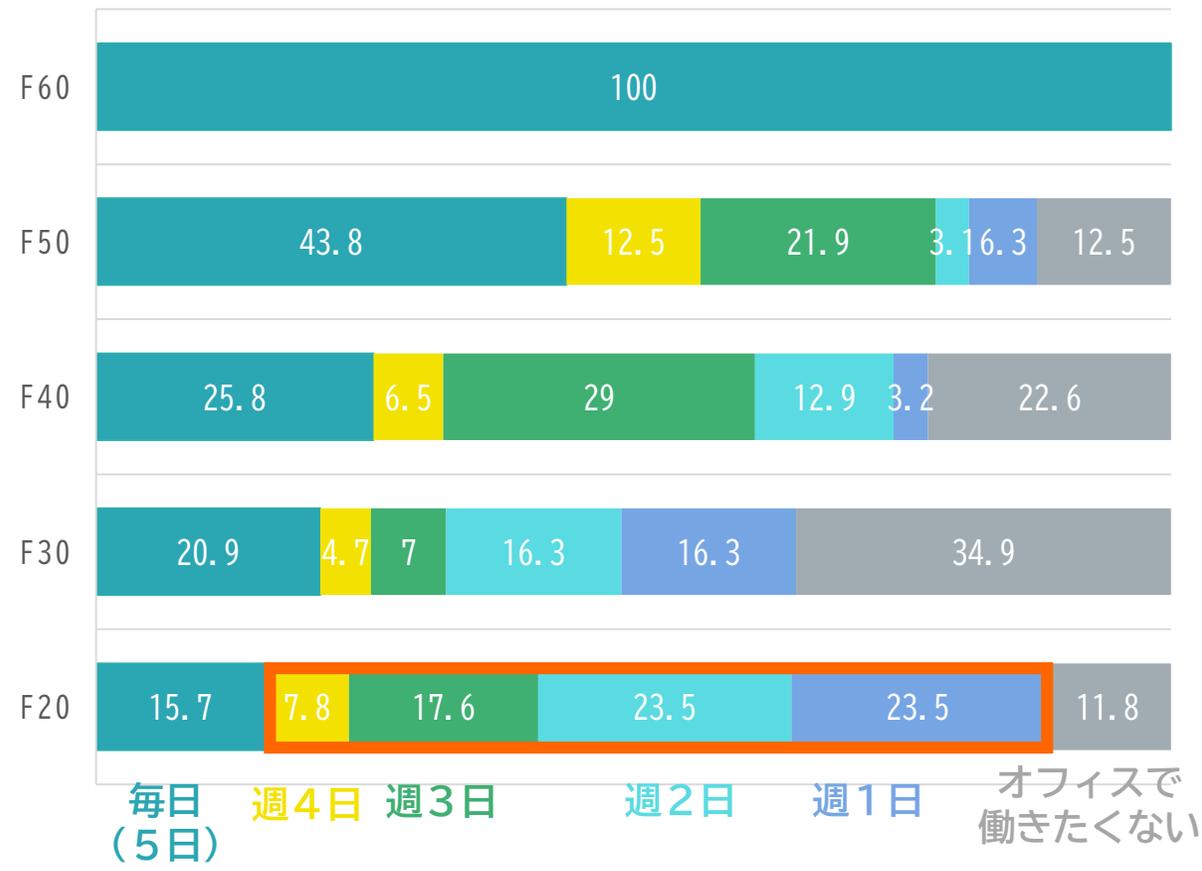
週何日オフィスで働きたいか

出典：WeWork Japan 合同会社 2021年9月9日
「コロナ禍長期化における働き方意識調査」

男性 年代別



女性 年代別



20代はハイブリットを希望する人 約70パーセント

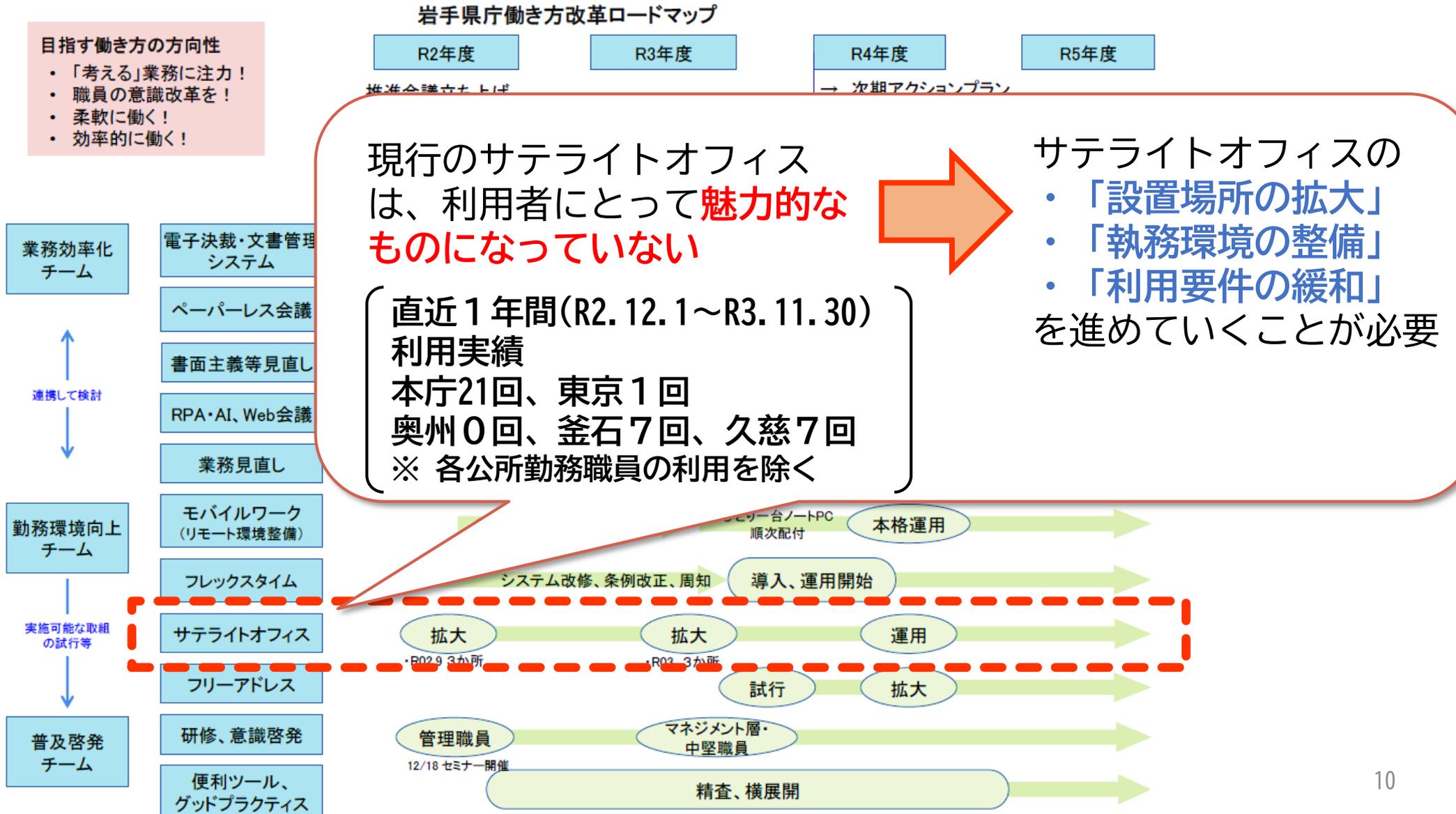
4 提案事項

サテライトオフィスの拡充

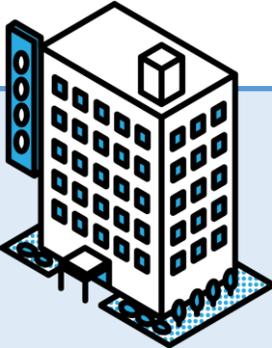
5 具体的な提案内容

目指す働き方の方向性

- ・「考える」業務に注力！
- ・職員の意識改革を！
- ・柔軟に働く！
- ・効率的に働く！



5 具体的な提案内容

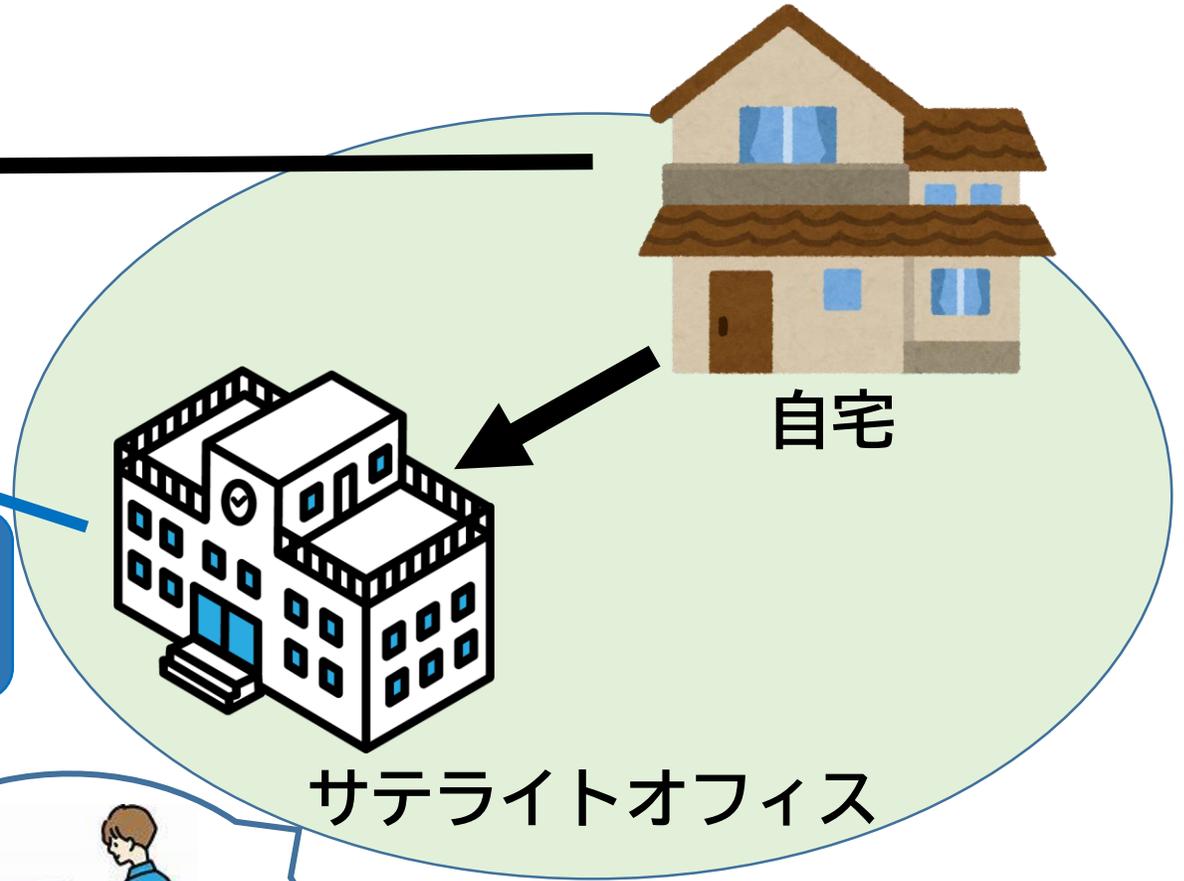
	現行制度	提案
対象	<ul style="list-style-type: none"> ①出張 ②長距離通勤or単身赴任 (子育て・介護・妊娠中等の要件有り) ③感染症防止 	<p>全職員</p> 
設置場所	<p>5か所 (県庁、東京、奥州、釜石、久慈)</p>	<p>11か所 (県庁、東京、全ての合同庁舎)</p>
設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1～4席のみ ・ コピー機 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1か所あたり20人程度の席 ・ 電話、Web会議ブース ・ 無線LAN
手続き	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前の所属長承認 ・ 旅行命令の発出が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前に勤務計画を所属長が承認 (旅行命令も含んだ承認)

5 具体的な提案内容



県庁・合同庁舎

日常の業務のやり取り・コミュニケーションは、Web会議システム/メール等を活用



自宅

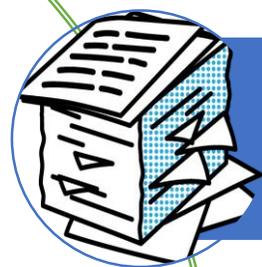
サテライトオフィス





現サテライトオフィス

新サテライトオフィス イメージ



ペーパーレス化推進による書棚の
空きスペース活用



吸音パーテーションによる
電話・Web会議対応ブース



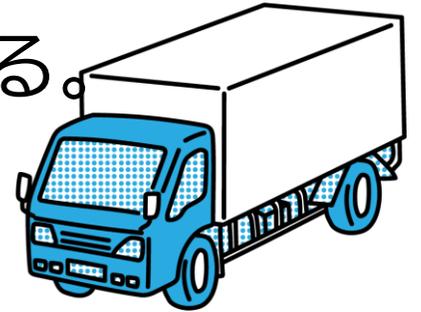
密にコミュニケーション
が取れるミーティングスペース

5 具体的な提案内容

	導入コスト	通勤負担	コミュニケーション	セキュリティ
在宅勤務	○	◎	×	×
サテライト オフィス	△	○	○	○
通常勤務	—	×	◎	○

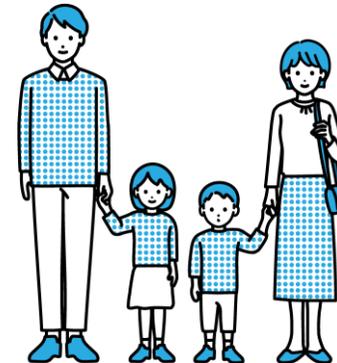
6 得られる効果

- ① 異動のたびに、引越しや単身赴任をする必要がなくなる
- ・ 引越しや単身赴任に係る個人の負担が減る。
 - ・ 個々人の事情に合わせて、**住む場所を選択**できる。



- ② 通勤に要する時間が減る

- ・ 時間的な余裕が生まれ、家事や子どもの送迎等の**家庭の時間**や**自分の時間**ができる。



6 得られる効果



③ 歳出の削減

- ・ 異動に伴う引越しの減少

→ 赴任旅費の削減

R 2実績
72,486,218円

- ・ 定住化が進むことで持ち家率が向上

→ 住居手当の削減

R元実績
1,460,699,000円

- ・ 職員公舎の利用者が減る

→ 公舎の維持管理費
建て替え費用の削減

6 得られる効果

- ④ **安全・安心の執務環境が担保される**
- ・ 個人情報扱う業務や非公表の業務について、**家族や他人に見られる心配がない。**
 - ・ 在宅勤務と異なり、**仕事のオン・オフの切り替え**ができ、集中して業務に取り組むことができる。



6 得られる効果

⑤ 新しいつながりの創出

- 同じサテライトオフィスに他部局、他公所の職員が勤務し、これまで以上に**職種、部局、地域を超えた業務連携**が生まれる。



7 新しい働き方のモデル

早池峰 次郎 さん

○ 年 齢 32歳

○ 居住地 花巻市（通勤時間約1時間）

○ 家 族 妻、子ども2人（息子1歳、娘5歳）

○ 所 属 政策企画課2年目

中堅職員として重要な業務も任され、上司や後輩からも頼りにされている。

○ 悩 み 夫婦共働きで、子どもの保育園への送り迎えは妻が行っている。子どもがまだ小さく、夫婦協力して育児や家事に取り組みたいと考えている。

7 新しい働き方のモデル

早池峰さんの1週間の勤務イメージ

日	月	火	水	木	金	土
	本庁勤務		花巻サテライト オフィス勤務		本庁勤務	

週3日の本庁勤務：月曜日はミーティングデー（一斉勤務）
水曜日、木曜日は削減した通勤時間で家事の時間を確保！

7 新しい働き方のモデル



7 新しい働き方のモデル

久慈 亜麻 さん

○ 年 齢 25歳

○ 出身地 盛岡市

○ 家 族 夫

○ 所 属 県北広域振興局保健福祉環境部 3年目の技師

今年の6月に結婚。

平日は久慈の公舎で勤務し、休日に夫がいる盛岡に戻っている。

○ 悩 み 夫といる時間を増やしたいと思っているが、業務上、住民や業者との電話対応も多いので、在宅勤務は難しいと考えている。

7 新しい働き方のモデル

久慈さんの1週間の勤務イメージ

日	月	火	水	木	金	土
	盛岡サテライト オフィス勤務			県北局(久慈)勤務		

週3日はサテライトオフィス勤務 + フレックスタイムを活用
県北局勤務時は短縮勤務で久慈⇔盛岡の通勤が可能に！

7 新しい働き方のモデル

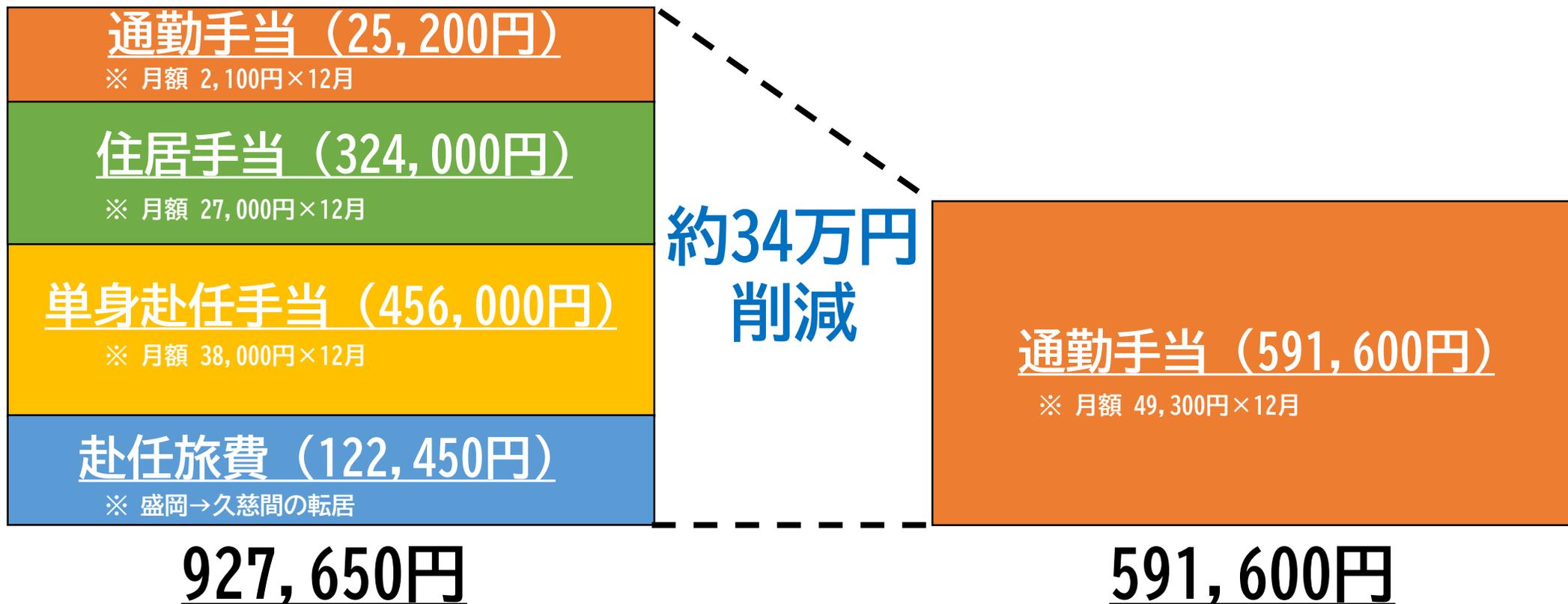


7 新しい働き方のモデル

久慈さんの場合…

(サテライトオフィス利用前)

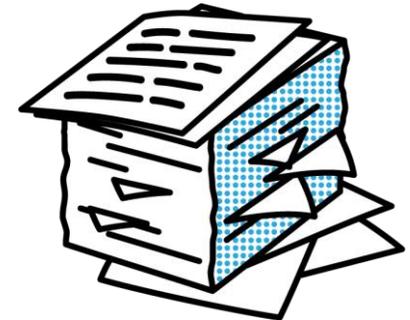
(サテライトオフィス利用後)



8 想定される課題への対応

懸案事項① 場所の確保

- 対 応
- ・ 電子決裁・文書管理システムの運用やペーパーレス会議の定着により、書類の保管スペースが縮小される
 - ・ 各庁舎の執務室や書庫をサテライトオフィスとして活用



8 想定される課題への対応

懸案事項② コミュニケーション

対応① デスクネットの**チャット機能の充実化**

- 気軽に連絡を取ることができ、連絡スピードも向上する。
(分かりやすい通知機能、別画面表示、グループ作成機能、ビデオ会話機能、スタンプ機能など)

対応② 週1～2日の**一斉勤務日の設定**

- 組織としての一体性や意思決定を担保



8 想定される課題への対応

懸案事項③ 勤務管理

対 応

- ・ 職員が1週間単位で申請し、所属長が承認。
- ・ デスクネッツでの出退勤時間を管理するとともに、所属長への勤務開始・終了報告を義務付ける。

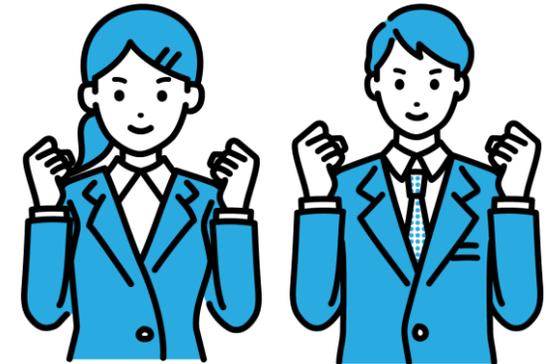


8 想定される課題への対応

懸案事項④ 職員の意識醸成

対 応

- ・ 所属長等による積極的な推進
- ・ 幅広い職員を対象とした**トライアル期間の実施**



9 タイムスケジュール

- ・利用要件の緩和 (全職員へ)
- ・書棚の撤去 →スペース確保

- ・オフィス機能拡充
- ・運用開始に向けた予算検討

- ・試行所属を選定
- ・「そういうもの」という意識の醸成

- ・1カ月の試行期間
- ・年度後半から本格運用

R3

R4
4月

R4
10月

R4
11月

R5
1月

R5

働き方改革ロードマップより抜粋

- ・ノートPC配布・施行
- ・協議等のペーパーレス 本格化
- ・主要会議室への無線LAN整備
- ・電子決裁等1月～ 順次試行運用
- ・サテライトオフィス使い勝手向上 (8か所整備)

- ・モバイルワーク本格運用
- ・協議等のペーパーレス化 完了見込み
- ・電子決裁等本格運用
- ・フレックスタイム制度 開始済み

私たちが目指す姿(To Be)

時間・場所にとらわれることなく、

「自由な働き方を選択」 できること